

# 写し霊場

令和4年度  
特別展

# 浄土寺・浄瑠璃寺と



浄瑠璃寺本堂 天明6年(1786)建立



飛音が用いたと伝えられる鉄鉢 江戸時代  
浄瑠璃寺蔵



棟札(業師堂再興) 寛永二年(1625) 浄瑠璃寺蔵



浄土寺本堂(重要文化財) 文明16年(1484)建立



松尾明神宗也上人対面図 室町時代 浄土寺蔵



えひめ南子  
きずな博



浄土寺本堂厨子(室町時代)の墨書

令和4年 9月17日(土)・11月27日(日)

開館時間 | 9:00~17:30(入館は17:00まで)

休館日 | 9月20日(火)、26日(月)  
10月4日(火)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)  
11月8日(火)、14日(月)、21日(月)

主催 / 愛媛県歴史文化博物館

特別協力 / 浄瑠璃寺(四国八十八箇所霊場第46番札所)、浄土寺(同49番札所)

後援 / 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山拠点放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西子CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいのや

◎ 写し霊場とは、四国八十八箇所霊場などを模倣して各地につくられた霊場のことで、「新四国」「地四国」「島四国」「ミニ四国」などと呼ばれています。

観覧料 | 大人〔高校生以上〕……………570円(460円)  
65歳以上……………280円(230円)  
小中学生……………280円(230円)

※( )内は20名以上の団体料金。他にお得な常設・特別展共通観覧券もあります。

愛媛県歴史文化博物館  
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE



〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2

TEL. 0894-62-6222

FAX. 0894-62-6161

URL: <https://www.i-rekihaku.jp>

新型コロナウイルス感染防止のため、予定を変更または中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場

令和4年

9月17日・11月27日

近年、四国へんろ世界文化遺産推進事業として愛媛県教育委員会により四国八十八箇所霊場第46番札所の医王山養珠院浄瑠璃寺と第49番札所西林山三蔵院浄土寺の文化財詳細調査が行われ、報告書が発刊されました。本展では、浄瑠璃寺と浄土寺の御協力により、両寺所蔵の絵画、工芸、古文書・古記録などの文化財を特別に公開し、最新の文化財調査成果を紹介します。また、江戸時代以降に四国八十八箇所霊場を模倣して地方に開創された写し霊場(地四国・新四国・島四国など)を特集し、遍路文化の広がりを概観します。さらに、本展は「えひめ南予さずな博」の関連イベントとして、南予地方の四国霊場を紹介します。

**第1章「薬師如来の浄土 浄瑠璃寺」** 浄瑠璃寺は松山市内8箇所寺の打ち始めとなる札所で、縁起によると本堂に安置する本尊薬師如来は、奈良時代に諸国を巡錫した行基の作と伝えられ、寺号は薬師如来の別名「瑠璃光如来」に因みます。第11代住職の堯音は江戸時代後期に本堂を再興し、石手川に立花橋を架橋するなど、社会事業に尽力した僧として知られています。発掘調査では近世の境内を示す土塀基礎が見つかりました。歴史資料では寛永3年(1626)加藤嘉明による薬師堂再興の棟札、正徳2年(1712)四国遍路の外護者として知られる讃岐の寒川金兵衛による弘法大師像厨子奉納を示す棟札などを展示公開します。

**第2章「空也上人ゆかりの浄土寺」** 浄土寺は諸国を遊行して民衆を教化した「市の聖」と親しまれた空也上人ゆかりの寺として知られ、行基作と伝える釈迦如来を本尊とし、上人自らが刻んだとされる木造空也上人立像(重要文化財)が安置されています。発掘調査では古代の瓦や中世の土師質土器が出土し、中世の巡礼者の記録として注目されてきた本堂(重要文化財)の室町時代の厨子に記された墨書が赤外線撮影されました。室町時代の絵画「不動明王二童子像」や「松尾明神空也上人対面図」、松山藩絵師武井周発の「竹鶴図」、日尾八幡神社の神官で書家として著名な三輪田米山の書「大鵬續翻翼若垂天」(明治時代)、古文書・古記録、四国遍路関係資料などを展示公開します。

**第3章「写し霊場の広がり」** 庶民による巡礼が盛んになると、西国三十三観音霊場や四国八十八箇所霊場を模倣した地方の写し霊場が開創されます。中世に開創され日本最古の写し霊場とされる坂東三十三観音、秩父三十四観音、近世以降に誕生した日本三大新四国霊場(小豆島・知多・篠栗)をはじめ、愛媛の写し霊場に関する資料や現地風景写真を紹介します。庶民巡礼と多様な写し霊場の実態を通じて、四国遍路の広がりの背景について考えます。

本展を通して、四国霊場の札所のもつ特色や多様な四国遍路文化を理解し、南予地方の活性化の一助につながれば幸いです。



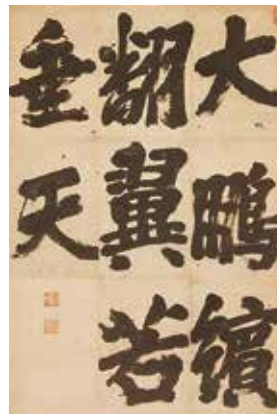
棟札(大師堂・大師像・向厨子造立)  
正徳二年(一七二二) 浄瑠璃寺蔵



仏涅槃図 江戸時代 浄瑠璃寺蔵



不動明王二童子像 室町時代 浄土寺蔵



三輪田米山「大鵬續翻翼若垂天」  
明治時代 浄土寺蔵



軒丸瓦  
8世紀後半～9世紀初頭  
浄土寺蔵



知多四国霊場  
利生院住職夫妻の自転車遍路  
大正6年(1917)  
愛知県・利生院蔵



大島の島四国の開創史料  
江戸時代後期  
高龍寺蔵・  
今治市村上海賊ミュージアム写真提供

## 関連講座

- 10月1日(土) 13:30~15:00  
「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場展のみどころ」  
講師/今村賢司(当館専門学芸員)
- 10月23日(日) 13:30~15:00  
「大正6年自転車遍路、南予を行く」  
講師/井上淳(当館学芸課長)

- 10月30日(日) 13:30~15:00  
「石仏型の写し霊場  
—三角寺新四国霊場と川之江新四国霊場—」  
講師/井原恒久氏(元愛媛県立図書館長)
- 11月20日(日) 13:30~15:00  
「浄瑠璃寺・法蓮寺と堯音師」  
講師/前園実知雄(俊恵)氏  
(奈良芸術短期大学特任教授・法蓮寺住職)

## 関連イベント

ワークショップ「一閑張りのざる作り」  
竹ざるに遍路地図などを印刷した紙や和紙を貼る、柿渋を塗って仕上げます。  
日程/会期中の土・日・祝日  
10:00~11:30、13:00~15:30  
※材料費が必要です。

## 愛媛県歴史文化博物館

MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画

〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2

TEL 0894-62-6222 FAX 0894-62-6161

URL: <https://www.i-rekihaku.jp>



## 交通アクセス

- 松山自動車道松山ICから西予宇和ICまで約50分
- JR松山駅からJR卯之町駅まで特急で約1時間、下車後はタクシー・カバス(下記参照)を利用約5~10分
- 宇和島自動車、西予市役所前から歴史文化博物館行きバスで博物館前下車



特別展の詳細情報は [愛媛県 歴博 浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場](#)

検索